

2007. 6. 24実施

牛の滝及びその周辺の自然観察会

(滝の飛沫を浴びて元気になろう)



主催 NPO法人 東三河自然観察会

後援 豊川市教育委員会

1. 里山の現状

- ・ 里山とは
- ・ 里山はどのように利用されていたのだろうか。
- ・ なぜこのように荒れてしまったのかな？



2. 牛の滝周辺の植物を観察しよう

- 大きな木は 照葉樹林の代表、タブ、スダジイその他
- 滝の周辺の植物は、どのようなものが自生しているだろうか。
- なぜシダの仲間が多いのだろうか。



3. 牛の滝周辺の地形と滝のでき方を観察しよう

- なぜ「牛の滝」と名付けられたの？
- 滝周辺の地形と滝のでき方について。
- なぜ、滝は気持ちよく感じるのかな？
- 温度や湿度の差はどの位かな。



4. わくぐり神社の森を見てみよう

- どのような木があるかな？

高い木は

低い木は

- 林の中に十分光が差しているかな。

- 神社林はなぜ必要だろうか。



今いる場所はどこかな（地図を読もう）

地図と比べてみよう。

- どちらが北かな。
- 今いる場所はどこだろうか？
- 境川はどこから流れ出しているかな、どこへ流れ込んでいるかな。



(メ モ)

(子 天)